

意思形成をめぐる 場づくり

ピアサポーターと共にひろく 共同意思決定の可能性

<講師>

川口 敬之 先生（国立精神・神経医療研究センター 作業療法士）

加藤 伸輔 先生（NPO 法人メンタルヘルス共創拠点ピアウェル 代表理事）

◆開催日時：2026 年 10 月 4 日（日）13:00～15:00（ZOOM 入室 12:45～）

◆場 所：オンライン（ZOOM） *** 復習用配信あり ***

* 申込期間：2026 年 9 月 30 日（水）18 時まで

共同意思決定（SDM: Shared Decision Making）とは、当事者と医療・福祉の専門職が対等な立場で、それぞれの知識や経験を持ち寄り、当事者の価値観や生活背景、医療・福祉における科学的根拠などを踏まえながら、その人にとって納得できる選択を一緒に考えていくプロセスです。

SDM は、診察や面接の中だけで完結するものではありません。日々の暮らしやさまざまな関わりの中でも、意思は少しずつ形になっていきます。

本研修では、SDM について振り返りながら、作業療法士とピアサポーターによる講演を通して、本人の意思が形になっていく場や関わりについて考えます。「それぞれの経験や視点が交わることで、情報の非対称性にどう向き合い、本人が自分の思いや希望を言葉にし、選択していけるのか。」そうした場や関わりが、本人のエンパワメントにどのような意味をもつのかを考えながら、明日からの実践に活かせるヒントを参加者のみなさんと探ります。

* 復習用配信 *

- ・ 研修録画の視聴 URL も後日お送りいたします
- ・ 視聴：2026/10/11 日 21 時まで
- ・ 一部編集する可能性がございます

◆生涯教育：2 ポイント

◆諸 注 意：Peatix の本研修ページにて必ずご確認ください

申込方法



作業療法士会の会費納入状況に関する問合せ：045-663-5997（県士会事務局宛）
研修に関する問合せ：gakuseisin@gmail.com（学術部精神班担当宛）

<https://peatix.com/event/5134242>